

HAPPY SPRING CONCERT

川西緑台高校吹奏楽部

* 第1部 *

* バビロンの川のほとりで *

美しい旋律を主題とするこの曲は、川の流れを想像させ、水の音までも表現した繊細な曲です。木管と金管のかけあわせが重要な曲ですが、低音におもしろい動きがあるのが聴きどころです。途中Soloもあるので、そちらも注目してください!!

* 16世紀のシャンソンによる変奏曲 *

2009年度、全日本吹奏楽コンクールの課題曲の1曲です。

現代のシャンソンでは異なり、16世紀に発達したバロック音楽や古典音楽をモチーフとした、哀愁を漂わせる主題と5つの変奏部から成る曲です。いつもとは少し違った緑高サウンドをお楽しみ下さい。

* アルヴァマー序曲 *

元々は、米国カンザス州の中学生管弦楽バンドが初演し、

現在では、プロ・アマチュアを問わず広く演奏されている曲です。

テンポ変化もあり、晴れを空にきりやかなパレードを連想させてくれます

この曲をどうぞお聴き下さい!!



* 第2部 *

* 吹奏楽のための犬夜叉 *

2000年より放送していたテレビアニメ「犬夜叉」の劇中音楽をモチーフに吹奏楽版として新たに作曲されました。現代の中学生日暮かごめがある日、自宅の神社の境内から500年前の戦国時代にタイムスリップしてしまい、犬夜叉と出会うことで物語は始まります。ストーリー性あふれる曲調をどうぞお聴き下さい。

* メリー・ポピングス *

この曲は、ディズニー映画「メリー・ポピングス」の中で歌われている曲をメドレーにしたもので、ロンドンに住むバンクス家の娘に乳母として来た「メリー・ポピングス」。不思議な力をもつ彼女に子供たちは大喜び。明るく愉快な曲がたくさんあるので、オリジナリティーフォーマンスと合わせてお楽しみ下さい。

* コパカバーナ *

1978年にベリー・コニロウが発表した曲です。この曲はナイトクラブ「コパカバーナ」で踊り子をしていた女性ローラについての物語が歌られています。「コパカバーナはお恋にむちではいけない」と悲しい言葉で閉じられる歌詞の反面、テンポの良い曲です。パフォーマンスと共にお楽しみ下さい。

* お知らせ *

5月4日月曜日、みなみかほーるで第21回定期演奏会を開演します!! 今回HAPPY SPRING CONCERTで演奏した曲に加え、他数曲、マジカル等もある3部構成となります。気軽に足をお運び下さい!!



* 曲目訂正 *

ポスター、広告にM.Y.イクリディブルを演奏するとお知らせしていましたが、犬夜叉に変更しました。第21回定期演奏会も同様に犬夜叉を演奏します。

